



平成 30 年 6 月 22 日

各 位

会 社 名 : サツドラホールディングス株式会社
代 表 者 名 : 代表取締役社長 富 山 浩 樹
(コード:3544 東証第1部・札証)
問 合 せ 先 : 常務取締役管理担当 高 野 徹 朗
(TEL. 011-788-5166)

特別損失の計上及び業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ

当社グループでは、平成30年5月期（平成29年5月16日～平成30年5月15日）において、特別損失を計上するとともに、平成30年3月23日に公表した平成30年5月期の業績予想値と本日公表の決算値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社の連結子会社である株式会社サッポロドラッグストアが保有する店舗の固定資産について、収益性の低下による減損の兆候が認められたことから、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき固定資産の回収可能性を検討した結果、平成30年5月期第4四半期連結会計期間において減損損失409百万円を計上したことにより、通期で、減損損失423百万円を計上いたしました。

2. 業績予想値と決算値との差異（平成29年5月16日～平成30年5月15日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	78,000	600	600	150	32.65
決 算 値 (B)	78,482	768	774	149	32.58
増 減 額 (B - A)	482	168	174	△0	
増 減 率 (%)	0.6	28.1	29.2	△0.2	
(参考) 前期実績 (平成29年5月期)	87,844	1,318	1,333	708	154.26

(注) 前期実績につきましては、単独株式移転により完全子会社となった株式会社サッポロドラッグストアの連結財務諸表を引き継いで作成しており、当社は9ヶ月間、連結子会社は15ヶ月間の会計期間となっております。

3. 差異の理由

販促好調にともない既存店売上高が堅調に推移したことなどにより、売上高、営業利益、経常利益が前回予想を上回る結果となりました

親会社株主に帰属する当期純利益については、特別損失に上述の減損損失を計上したことなどから、前回予想を下回りました。

以 上